

第4期 決算公告

東京都文京区向丘二丁目3番10号
東大前HIRAKUGATE9階
ARAV株式会社
代表取締役 白久 レイエス樹

貸借対照表
(2024年2月29日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	671,830	流動負債	126,204
現金及び預金	441,343	買掛金	6,710
売掛金	66,217	未払金	28,420
契約資産	129,133	未払費用	11,144
原材料	12,954	未払消費税等	4,178
立替金	10,252	前受金	35,522
前払費用	8,400	預り金	3,421
未収還付法人税等	2,805	1年内返済予定の長期借入金	35,380
未収入金	721	受注損失引当金	1,427
固定資産	21,857	固定負債	213,531
有形固定資産	17,535	長期借入金	206,190
附属設備	10,372	繰延税金負債	2,475
附属設備減価償却累計額	△66	資産除去債務	4,865
機械装置	6,090		
機械装置減価償却累計額	△3,516	負債合計	339,736
一括償却資産	131		
一括償却資産減価償却累計額	△43	純資産の部	
工具器具備品	16,389	資本金	90,000
工具器具備品減価償却累計額	△11,821	資本剰余金	224,333
無形固定資産	1,264	資本準備金	156,666
ソフトウェア	1,264	その他資本剰余金	67,666
投資その他の資産	3,056	利益剰余金	39,617
出資金	10	その他利益剰余金	39,617
差入保証金	2,272	圧縮積立金	1,773
長期前払費用	774	繰越利益剰余金	37,843
		(うち当期純損失)	(16,559)
		株主資本計	353,951
		純資産合計	353,951
資産合計	693,687	負債・純資産合計	693,687

個別注記表

(2023年3月1日から2024年2月29日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料：月次総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、2016年4月1日以降に取得した附属設備については定額法を採用しております。

無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

受注損失引当金

当事業年度末における受注案件に係る将来損失に備えるため、損失が発生すると見込まれ、かつ、当該損失額を合理的に見積もることが可能なものについて、翌期以降の損失見込額を受注損失引当金として計上しております。

2. 表示方法の変更に関する注記

固定資産の減価償却費の表示方法の変更

固定資産の減価償却の表示方法は、従来、貸借対照表上直接法により固定資産に含めて表示していましたが、重要性が増したため、当事業年度より間接法により減価償却累計額として別個に表示しております。